

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月24日	担当部署	環境部 環境政策課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和5年4月1日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 雪だるま財団		
代表者	理事長 小林 美佐子		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤	<input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市安塚区安塚 722 番地 3		
設立年月日	平成23年8月1日（財団法人雪だるま財団は、平成2年9月1日設立）		
基本金	151,000 千円	市出捐割合	100.0%
	雪国の持つ地域資源を活用し、自然エネルギーの利用を推進するとともに、体験交流活動の促進と地域振興を図ることにより、地球温暖化の防止、人材の育成、青少年の健全な育成、並びに地域社会の発展と雪国生活の向上に寄与すること。		
主な事業	(1) 雪国の暮らし向上に関する支援 (2) 自然エネルギーに関する調査研究及び普及促進 (3) 体験交流活動の実施及び促進 (4) 地域資源の調査及び伝承並びにその活用 (5) 地域資源を活用した体験交流旅行の企画及び実施 (6) 住みよい地域づくりの企画、提案 (7) (1)から(6)に掲げる事業を実践する人材の育成、情報収集及び公開、関連する個人・団体間の交流・連携の促進		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	2	3	1	0	2
監事	0	1	1	0	0	1
計	1	3	4	1	0	3

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	1	1	0
その他	0	0	0
計	1	1	0

5 事業実績（概要）

【令和4年度の経営状況】

- ・ 令和4年度の経常収益は、前年度と比較して624千円減の15,941千円となりました。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除に伴い、越後田舎体験事業収入がコロナ禍前の水準に戻ってきたものの、雇用調整助成金の給付を必要としなくなったことが主な要因です。
- ・ 経常費用は、職員の退職等により、前年度と比較して1,957千円減の16,222千円となり、この結果、当期一般正味財産増減額は△281千円となりました。
- ・ 財団では、地域を巡る社会経済環境の変化も踏まえて、今後の事業の在り方や法人の方向性に関して検討を行ってきた結果、令和5年3月31日に事業を終了し、同年4月1日をもって解散することとしました。なお、解散に当たっては、財団が進めてきた活動について、今後のまちづくりに継承、活かしていけるよう、市及び関係団体との協議・調整を実施しました。

【令和5年度の経営状況】

- ・ 令和5年4月1日付で解散となったため、令和5年度の事業実績はありません。

【令和4年度的主要な取組】

○ 公益事業の概要

(1) 自然エネルギー推進事業

① 自然エネルギーに関する調査・研究

- ・ 雪冷熱エネルギー活用の新たな施策検討のための調査研究

② 自然エネルギーの普及・推進活動

- ・ 雪室の利活用の推進及び運営支援の実施
- ・ 小中学生を対象とした自然エネルギーの知識を学ぶ教育プログラムを実施
「雪を活かす」取り組み（講話）3校 265人
- ・ 雪室の活用や雪室食品の開発に取り組む事業者及び行政等と連携し、雪の利活用促進と雪国文化の発信、雪室食品のPRを実施
- ・ 機関紙「雪だるま通信」やホームページ等に活動状況を掲載
「雪だるま通信」発行実績……4月、8月、1月、3月

(2) ふるさと交流事業

① 越後田舎体験事業の実施

年 度	団体数	内 訳				人 数 (人)	泊 数 (人)
		小学校	中学校	高校 大学	その他		
令和2年度	15	6	3	4	2	1,004	339
令和3年度	36	12	13	10	1	2,599	1,476
令和4年度	40	15	18	7	0	2,813	3,785

② 雪国の魅力ある地域資源を活用した交流事業の実施

- ・ 行政・地域・各種団体等との連携を図りながら、観光交流人口の拡大を図った。

○ 収益事業の概要

(1) 情報通信事業

- ① 各種団体の情報受発信のための支援
- ② 各種団体のホームページの運営支援
 - ・ 越後田舎体験推進協議会

(2) 事務委託事業

- ① 越後田舎体験推進協議会からの受託事業
 - ・ 越後田舎体験推進協議会の総会・役員会・幹事会等の会議の開催及び運営

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日	自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日	自 令和5年4月1日 至 令和5年4月1日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	16,565	15,941	0
	基本財産運用益	2,227	1,942	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	626	508	0
	事業収益	7,861	13,314	0
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	5,851	177	0
	經常費用	18,179	16,222	0
	事業費	16,391	14,291	0
	管理費	1,788	1,931	0
	当期經常増減額	△1,614	△281	0
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△1,614	△281	0
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△1,614	△281	0
	一般正味財産期首残高	13,406	11,792	11,511
	一般正味財産期末残高	11,792	11,511	11,511
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	151,000	151,000	151,000	
指定正味財産期末残高	151,000	151,000	151,000	
正味財産期末残高	162,792	162,511	162,511	
項 目		令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在	令和5年4月1日現在
貸借対照表	資 産	163,513	164,633	164,633
	負 債	721	2,123	2,123
	正味財産	162,792	162,511	162,511
	指定正味財産	151,000	151,000	151,000
	一般正味財産	11,792	11,511	11,511

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位: 千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	上越市体験型観光営業活動業務	0	442	600	越後田舎体験営業業務推進
②	樽田雪中貯蔵施設 展示用パネル作成業務	440	0	0	
計		440	442	600	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位: 千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	補助金 (助成金)	0	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他 ()	0	0	0	
計		0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額 (税込)

(単位: 千円)

内訳		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①	持続化給付金	2,000	0	0	
②	雇用調整助成金	4,000	3,901	127	
③					
④					
⑤					
計		6,000	3,901	127	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

なし

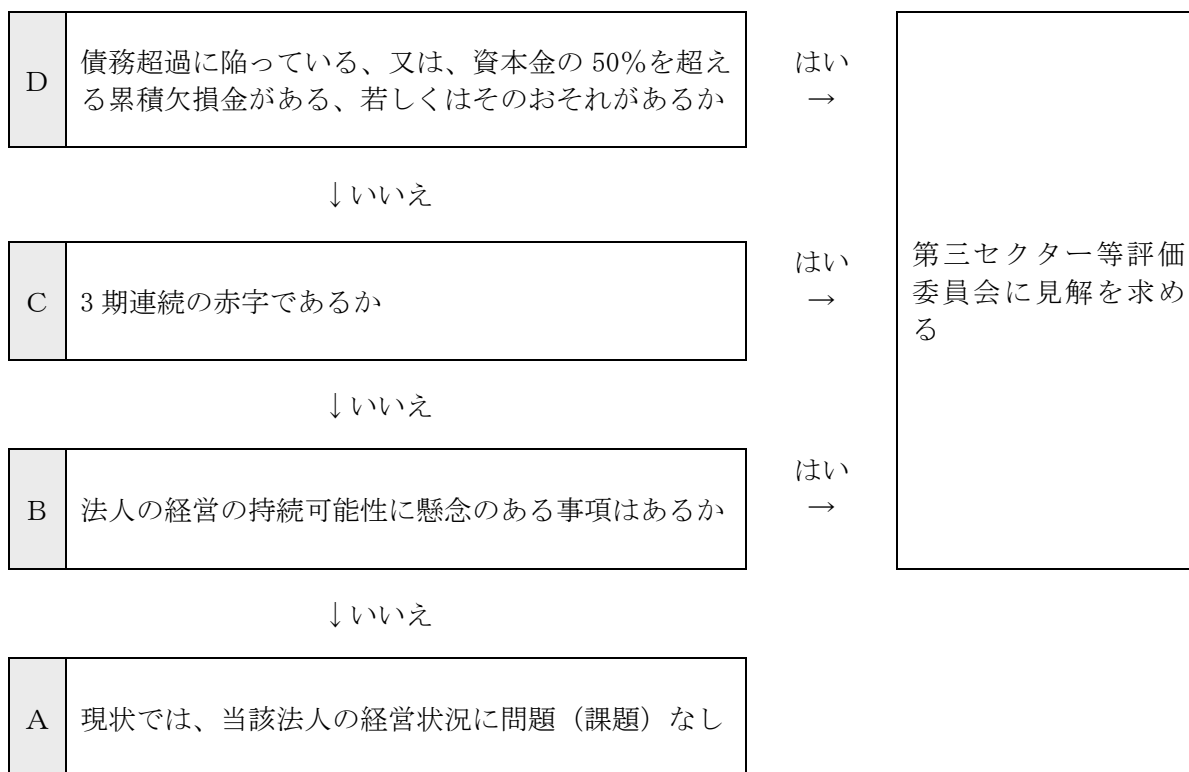
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】 6期連続で正味財産が減少していることからC評価となるが、法人が令和5年4月1日に解散していることから、分析・評価の対象としないこととした。</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

令和4年度事業報告及び決算報告書



令和4年度 公益財団法人 雪だるま財団 事業報告書

自然エネルギー推進、ふるさと交流事業を中心として、地域資源を活用した事業の推進、地域活動の活性化に重点を置き事業を行った。また、それぞれの事業において、地域・人・物の連携を図り、事業活動を行った。

■ 公益目的事業

自然エネルギー推進事業

(公1) 雪国に賦存する地域資源を有効活用し、環境保全と地域社会の発展に寄与する事業

(事業の内容)

地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出抑制効果がある自然エネルギーの有効活用について調査研究や普及活動を継続して行い、環境保全と地域社会の発展に寄与した。

1 自然エネルギーに関する調査・研究

雪冷熱等の自然エネルギーを活かした技術開発を行い、地域資源を有効に活用する調査、及びシステムの研究開発を行う

○雪冷熱等の自然エネルギーの導入に関する調査

○雪冷熱エネルギー活用の新たな施策検討のための調査研究

・南高梅、梅酒の雪室貯蔵試験協力

・遠隔操作による雪室貯蔵食品の外観及び成分変化の試験観察協力（新潟県立大学）

2 自然エネルギーの普及・推進活動

○自然エネルギーを活用した雪室の利活用の推進と運営支援

①「雪室推進プロジェクト」の運営支援

雪室推進プロジェクトの事務局として、雪室の活用や、雪室食品の開発に取り組む事業者、行政等と連携しながら、雪室の利活用促進と雪国文化の発信、雪室食品の販売促進、認知度向上に取り組んだ。

・会員募集、会費徴収事務、会議運営、会計事務、雪室商品の物販支援

・その他、関係団体と連携を図り、「雪室推進プロジェクト」の事業展開に向けての検討、事業調整、取材対応など情報提供、事業協力等を行った。

②和田雪室の管理運営

雪室推進プロジェクトのメンバーを中心に本年度は延べ 14 事業者が利用、他貯蔵試験等の協力を行った。

・貯蔵品の配置、搬入出、状態の管理

・施設の維持管理（清掃、草刈り、除雪等）、貯蔵環境の記録（温湿度データ収集）

・貯雪スペースの雪入れ作業、雪コンテナの雪入れ作業

・フォークリフト、備品の管理

・利用者への連絡調整、会計業務

○自然エネルギーに関する理解や認知度の向上と利用拡大を目指すためのPR活動

- ・「にいがた BIZ EXPO 2022」への出展（再生可能エネルギーの普及啓発）10月13日～14日

○地球温暖化防止への意識を高めるため、小・中学生を対象とした自然エネルギーの知識を学ぶ教育プログラムの実施

「雪を活かす」取り組み（講話）3校 265名

- ・東京都武蔵野市立第二中学校（1年生 121名）
- ・東京都港区立港陽中学校（2年生 41名）
- ・東京都港区立高陵中学校（2年生 103名）

○相談・助言

○ホームページや雪だるま通信などによる情報発信、視察対応

自然エネルギーの導入促進及び普及につながる情報収集を行い、様々な情報媒体を活用し情報提供を行った。

① それぞれの活動について、雪だるま通信（機関紙）やホームページ等へ適時に掲載した。

- ・雪だるま通信発行 4回：4月、8月、1月、3月（最終号）

② 視察の受入（4団体）

- ・4月13日 マルヤマ食品（株）※県外企業
- ・5月23日 トーホー工業（株）※県外企業
- ・6月2日（一財）電力中央研究所 ※研究機関
- ・2月3日 青森県西目屋地域担い手育成総合支援協議会 ※民間団体

【事業実施のための財源】

調査・研究を受託した際の収入等、公益事業収入が主であるが、不足額は収益事業、基本財産運用収入、助成金で補填した。

ふるさと交流事業

(公 2) 地域資源を活かした体験交流を促進し、青少年の健全な育成及び地域の活性化に寄与する事業

(事業の内容)

日本の原風景とそこに生きる人々の暮らしを活かした体験交流活動や地域づくりの提案等を行い、青少年の健全な育成、地域の活性化に寄与した。

1 小中高校生等を教育体験旅行で地域に受け入れる「越後田舎体験」事業を行った。

越後田舎体験推進協議会の事務局を受託し、コーディネータ役として、協議会の運営、学校団体の受入れ、受入のレベルアップ、地域連携の強化、営業活動等を行い、組織の強化と集客増を目指した。

○地域資源を活かした教育旅行の受入れ (40 団体 実人数 2,813 人、3,785 泊)

小学校 15 校、中学校 18 校、高校 3 校、専門学校 4 校

○体験活動に関する指導者等の人材育成のための研修・セミナーの実施

民泊にかわる体験として「探究学習プログラム」の受入れのための検討会を実施した。

11～1月：上越市 1 地区、十日町市 7 地区

3月15日：体験受入講演会を行った

○体験旅行の営業活動、情報提供

- ・オンラインによる商談会に積極的に参加し資料提供を行った。事務局変更のために学校・旅行会社等へあいさつ回りを行った。
- ・田舎体験かわらばん発行 4 回：4月、8月、1月、3月 (最終号)

2 魅力ある地域資源を活かした交流事業を行った。

行政・地域・各種団体との連携や他地域との連携を図りながら観光交流人口の拡大を目指した。

○観光事業における各種団体等との連携

上越市安塚区地域活動支援事業に取り組む安塚区内の団体等と連携し、事業協力を行った。

- ・イベント開催、運営協力・・・やすづか小さな祭り (秋に実施)

3 行政・地域・各種団体と連携し、地域の人々に対して、持続可能なまちづくりを目指した企画・提案等を行った。

○今後のまちづくりのための情報収集・検討を行った。

○上越及びその周辺地域における地域資源 (自然、農林漁業、暮らし・文化・歴史、人材等) の活用の検討を行った。

【事業実施のための財源】

事業の財源は、ふるさと交流事業収入と助成金を充てた。

■ 収益目的事業

(収1) 情報通信事業

- (1) 各種団体等の情報の受発信のための支援
 - ・名刺作成、表示類作成等
- (2) 各種団体等のホームページ作成及び運営支援
 - ・越後田舎体験推進協議会ホームページ保守・管理

(収2) 事務委託事業

越後田舎体験推進協議会より委託を受け、下記の事務を行った。

- (1) 越後田舎体験推進協議会の総会等の会議、研修・視察等開催・運営
- (2) 越後田舎体験推進協議会の会計事務
- (3) その他総務事務

その他

■ 雪だるま財団 感謝の集い「ありがとうの会」開催

開催日：3月24日（金）～26日（日）

会 場：雪だるま財団事務所

来館者数：3日間 延べ140名

決 算 報 告 書

(第 12 期)

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

公益財団法人 雪だるま財団

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	661,535	8,886,566	△ 8,225,031
未収入金	11,370,850	1,554,528	9,816,322
仮払金	0	0	0
流動資産 合計	12,032,385	10,441,094	1,591,291
2. 固定資産			
基本財産	151,000,000	151,000,000	0
建物附属設備	890,629	987,926	△ 97,297
車両運搬具	1	239,134	△ 239,133
什器備品	16	134,024	△ 134,008
保証金	700,000	700,000	0
預託金	10,360	10,360	0
固定資産 合計	152,601,006	153,071,444	△ 470,438
資産合計	164,633,391	163,512,538	1,120,853
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0	0	0
未払金	556,575	637,120	△ 80,545
預り金	1,566,095	83,910	1,482,185
前受金	0	0	0
流動負債合計	2,122,670	721,030	1,401,640
2. 固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
固定負債 合計	0	0	0
負債合計	2,122,670	721,030	1,401,640
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	151,000,000	151,000,000	0
2. 一般正味財産	11,510,721	11,791,508	△ 280,787
正味財産 合計	162,510,721	162,791,508	△ 280,787
負債及び正味財産 合計	164,633,391	163,512,538	1,120,853

正味財産増減計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	1,941,950	2,227,161	△ 285,211
基本財産利息収入	1,941,950	2,227,161	△ 285,211
寄附金収入	0	0	0
寄 附 金	0	0	0
会 費 収 入	508,000	626,000	△ 118,000
賛助会員年会費	508,000	626,000	△ 118,000
事 業 収 入	13,313,880	7,860,912	5,452,968
自然エネルギー推進事業 (公1)	3,111,966	2,983,999	127,967
ふるさと交流事業 (公2)	9,227,514	3,915,163	5,312,351
情報通信事業 (収1)	274,400	261,750	12,650
事務局受託収入 (収2)	700,000	700,000	0
補助金等収入	0	0	0
地方公共団体補助金	0	0	0
雑収益	177,351	5,851,104	△ 5,673,753
雑収入	177,351	5,851,104	△ 5,673,753
経常収益計	15,941,181	16,565,177	△ 623,996
(2) 経常費用			
事業費	14,291,370	16,390,955	△ 2,099,585
役員報酬	2,409,480	2,082,550	326,930
給与手当	4,997,160	8,047,130	△ 3,049,970
退職給付費用	1,211,400	0	1,211,400
福利厚生費	1,386,858	2,000,580	△ 613,722
旅費交通費	408,565	113,010	295,555
通信費	423,155	241,145	182,010
減価償却費	459,902	488,883	△ 28,981
什器備品費	0	0	0
消耗品費	403,124	40,050	363,074
修繕費	0	253,669	△ 253,669
印刷製本費	170,276	211,655	△ 41,379
燃料費	224,739	184,908	39,831
水道光熱費	650,229	587,030	63,199
広告宣伝費	67,392	67,068	324
車両関係費	34,500	190,764	△ 156,264
賃借料	239,372	335,393	△ 96,021
会議費	20,650	0	20,650
接待交際費	362,000	22,530	339,470
租税公課	177,000	1,107,900	△ 930,900
負担金	98,000	80,000	18,000
委託料	471,300	267,350	203,950
雑 費	76,268	69,340	6,928

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	1,930,598	1,788,262	142,336
役員報酬	267,720	414,450	△ 146,730
給与手当	555,240	652,470	△ 97,230
退職給付費用	134,600	0	134,600
福利厚生費	204,095	184,409	19,686
会議費	21,660	18,000	3,660
旅費交通費	119,420	61,940	57,480
通信費	39,528	7,458	32,070
減価償却費	10,536	12,931	△ 2,395
什器備品費	0	0	0
消耗品費	11,142	43,024	△ 31,882
修繕費	0	0	0
印刷製本費	14,807	11,140	3,667
燃料費	17,835	8,349	9,486
水道光熱費	52,087	43,977	8,110
車両関係費	3,000	10,040	△ 7,040
賃借料	34,186	26,294	7,892
租税公課	223,350	72,500	150,850
負担金	11,600	10,900	700
委託料	203,160	204,350	△ 1,190
雑費	6,632	6,030	602
特別会計繰入支出	0	0	0
経常費用計	16,221,968	18,179,217	△ 1,957,249
当期経常増減額	△ 280,787	△ 1,614,040	1,333,253
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産より振替	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却額	0	0	0
什器備品減価償却額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 280,787	△ 1,614,040	1,333,253
一般正味財産期首残高	11,791,508	13,405,548	△ 1,614,040
一般正味財産期末残高	11,510,721	11,791,508	△ 280,787
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	151,000,000	151,000,000	0
指定正味財産期末残高	151,000,000	151,000,000	0
III 正味財産期末残高	162,510,721	162,791,508	△ 280,787

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

平成 20 年会計基準を適用している

(2) 固定資産の減価償却について

定率法による減価償却を実施している。ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備については定額法を採用している。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券 (MSFL日経平均連動債デジタル)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券 (ソフトバンク第3回無担保社債 劣後特約付)	25,000,000	0	0	25,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	15,000,000	0	0	15,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	25,000,000	0	0	25,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	21,000,000	0	0	21,000,000
有価証券 (ゴールドマンサックス社債)	5,000,000	0	0	5,000,000
定期預金 (えちご上越農業協同組合)	5,000,000	0	0	5,000,000
普通預金 (第四北越銀行)	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	151,000,000	0	0	151,000,000

満期保有目的の債券については、取得価格によっている。

※償却原価法については、購入価格と債権金額との差額について重要性に乏しいため適用していない。

(4) 引当金の計上基準

常勤役員退職金を退職給付費用として計上する。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(6) 保証金について

旅行業弁済業務保証金 600,000 (平成 18 年 4 月 20 日納入)

新潟県支部 旅行業保証金 100,000 (平成 18 年 5 月 29 日納入) 計 700,000 円

付属明細書

1 基本財産の明細

内 訳	期間 (年)	額面金額 (円)	利払日	償還日(満期)	利率 (%)	管理機関
ゴールドマンサックス社債2018-09	10	5,000,000	10月10日	2028/10/10	変動	第四北越証券
MSFL日経平均連動債デジタル	15	50,000,000	2/24・8/24	2033/8/24	1.00	第四北越証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	25,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	野村証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	21,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	大和証券
ソフトバンクグループ(株)第3回無担保社債 劣後債	7	25,000,000	3/30、9/30	2028/9/29	2.40	野村証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	15,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	野村証券
定期預金 0.002%	1	5,000,000	3月25日	2023/3/25	0.002	えちご上越農協
普通預金		5,000,000	8月、2月		0.001	第四北越銀行

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	0	0	0	0

3 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

建物付属設備科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
事務所パッケージエアコン	1,263,600	372,971	890,629
合 計	1,263,600	372,971	890,629

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
車両 トヨタ シエンタ	2,496,572	2,496,571	1
合 計	2,496,572	2,496,571	1

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
パーソナルコンピュータ(6台)	1,223,874	1,223,866	8
書棚	84,000	83,999	1
ふく射温度計	60,900	60,899	1
事務椅子	119,700	119,695	5
間仕切りカーテン	324,000	323,999	1
合 計	1,812,474	1,812,458	16

4 保証金の明細

(単位：円)

種 別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
旅行業弁済業務保証金	600,000	0	0	600,000
新潟県支部 旅行業保証金	100,000	0	0	100,000
合 計	700,000	0	0	700,000

5 預託金

車両(トヨタ シエンタ)のリサイクル預託金の額を計上

財 産 目 録

公益財団法人 雪だるま財団

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金 普通預金	第四銀行安塚支店	運転資金として	470,636	
		えちご上越農協安塚支店	運転資金として	190,899	
	現金預金 計			661,535	
	未収入金	雪室利用事業者	公1 雪室利用料等	2,481,540	
		上越市	公2 「観光営業」事業の受託料、田舎体験手数料	8,887,010	
		その他	収益2,200、管理100	2,300	
未収入金 計			11,370,850		
流動資産合計			12,032,385		
(固定資産) 基本財産 その他の 固有資産	有価証券	第四北越証券株式会社	公益目的保有財産であり、運用益を管理費の財源として使用している	50,000,000	
		第四北越証券株式会社	同上	5,000,000	
		野村証券株式会社	同上	25,000,000	
		野村証券株式会社	同上	25,000,000	
		野村証券株式会社	同上	15,000,000	
		大和証券株式会社	同上	21,000,000	
		定期預金	えちご上越農協安塚支店	同上	5,000,000
		普通預金	第四北越銀行 安塚支店	同上	5,000,000
	基本財産 計			151,000,000	
	什器備品	パーソナルコンピュータ(6台)	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	8	
		事務椅子	同上	5	
		間仕切りカーテン	同上	1	
		書棚	同上	1	
		ふく射温度計	公1で使用している	1	
	什器備品 計			16	
	建物付属設備	パッケージエアコン	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	890,629	
	建物付属設備 計			890,629	
	車輛運搬具	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	1	
	車輛運搬具 計			1	
	保証金	全国旅行業協会	公2の財産として管理している	700,000	
保証金 計			700,000		
預託金	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	10,360		
預託金 計			10,360		
固定資産合計			152,601,006		
資産合計			164,633,391		
(流動負債)	未払金	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる光熱費	4,863		
		公1 雪室業務で使用するフォークリフトの点検	93,500		
		管理業務にかかる委託料192,500、職員への給付金50,000	242,500		
		公益目的、収益、管理業務にまたがる共用の未払金	215,712		
	未払金 計			556,575	
預り金	役職員他	源泉所得税12,140、住民税34,900、社保32,395、他1,486,660	1,566,095		
預り金 計			1,566,095		
流動負債合計			2,122,670		
(固定負債)	退職給付引当金	常勤役員に対するもの	0		
固定負債合計			0		
負債合計			2,122,670		
正味財産			162,510,721		

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計	取1	取2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,941,950	1,941,950
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	508,000	508,000	0	0	0	0	0	508,000
事業収益	3,111,966	9,227,514	0	12,339,480	274,400	700,000	0	974,400	0	13,313,880
自然エネルギー推進事業収入	3,111,966	0	0	3,111,966	0	0	0	0	0	3,111,966
ふるさと交流事業収入	0	9,227,514	0	9,227,514	0	0	0	0	0	9,227,514
情報通信事業収入	0	0	0	0	274,400	0	0	274,400	0	274,400
田舎体験事務局収入	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000	0	700,000
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	48,335	61,690	0	110,025	1,908	2,544	50,000	54,452	12,874	177,351
経常収益計	3,160,301	9,289,204	508,000	12,957,505	276,308	702,544	50,000	1,028,852	1,954,824	15,941,181
(2) 経常費用										
事業費										
役員報酬	0	2,222,076	0	2,222,076	0	187,404	0	187,404	0	2,409,480
給与手当	2,109,912	2,692,914	0	4,802,826	83,286	111,048	0	194,334	0	4,997,160
退職給付費用	338,500	807,600	0	1,144,100	13,460	53,840	0	67,300	0	1,211,400
福利厚生費	385,238	924,572	0	1,309,810	15,410	61,638	0	77,048	0	1,386,858
旅費交通費	96,785	311,780	0	408,565	0	0	0	0	0	408,565
通信運搬費	280,245	121,625	0	401,870	6,082	15,203	0	21,285	0	423,155
減価償却費	99,578	354,529	0	454,107	2,239	3,556	0	5,795	0	459,902
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	323,736	69,639	0	393,375	2,785	6,964	0	9,749	0	403,124
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	64,779	92,541	0	157,320	3,702	9,254	0	12,956	0	170,276
燃料費	97,663	115,929	0	213,592	0	11,147	0	11,147	0	224,739
水道光熱費	279,109	325,544	0	604,653	13,022	32,554	0	45,576	0	650,229
広告宣伝費	0	0	67,392	67,392	0	0	0	0	0	67,392
車両関係費	13,125	19,500	0	32,625	0	1,875	0	1,875	0	34,500
賃借料	115,777	105,187	0	220,964	5,260	13,148	0	18,408	0	239,372
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	20,650	20,650	0	0	0	0	0	20,650
渉外交渉費	0	0	362,000	362,000	0	0	0	0	0	362,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	70,800	70,800	0	141,600	8,850	26,550	0	35,400	0	177,000
支払負担金	8,000	90,000	0	98,000	0	0	0	0	0	98,000
委託費	93,500	330,000	47,800	471,300	0	0	0	0	0	471,300
雑費	29,015	41,450	0	70,465	1,658	4,145	0	5,803	0	76,268
事業費 合計	4,403,762	8,695,686	497,842	13,597,290	155,754	538,326	0	694,080	0	14,291,370
管理費										
役員報酬									267,720	267,720
給与手当									555,240	555,240
退職給付費用									134,600	134,600
福利厚生費									204,095	204,095
会議費									21,660	21,660
旅費交通費									119,420	119,420
通信運搬費									39,528	39,528
減価償却費									10,536	10,536
消耗什器備品費									0	0
消耗品費									11,142	11,142
修繕費									0	0
印刷製本費									14,807	14,807
燃料費									17,835	17,835
水道光熱費									52,087	52,087
車両関係費									3,000	3,000
賃借料									34,186	34,186
保険料									0	0
諸謝金									0	0
租税公課									223,350	223,350
支払負担金									11,600	11,600
支払委託費									203,160	203,160
雑費									6,632	6,632
管理費 合計	0	0	0	0	0	0	0	0	1,930,598	1,930,598
経常費用計	4,403,762	8,695,686	497,842	13,597,290	155,754	538,326	0	694,080	1,930,598	16,221,968
評価損益等調整前当期経常増減額										
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,243,461	593,518	10,158	△ 639,785	120,554	164,218	50,000	334,772	24,226	△ 280,787
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	120,505	120,505	0	0	△ 120,505	△ 120,505	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,243,461	593,518	130,663	△ 519,280	120,554	164,218	△ 70,505	214,267	24,226	△ 280,787
一般正味財産期首残高	△ 22,499,674	△ 13,840,702	41,613,330	5,272,954	3,073,189	1,214,629	363,494	4,651,312	1,867,242	11,791,508
一般正味財産期末残高	△ 23,743,135	△ 13,247,184	41,743,993	4,753,674	3,193,743	1,378,847	292,989	4,865,579	1,891,468	11,510,721
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										

一般正味財産への振替額										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
III 正味財産期末残高	△ 23,743,135	△ 13,247,184	192,743,993	155,753,674	3,193,743	1,378,847	292,989	4,865,579	1,891,468	162,510,721

監査報告書

令和5年4月28日

公益財団法人 雪だるま財団
代表清算人 小林 美佐子 殿

公益財団法人 雪だるま財団

監事 八木 勇二 

私は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における理事の職務を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。立会人は、小林(代表清算人)、竹内(会計担当)の2名でした。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思の疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

決 算 報 告 書

(第 13 期)

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 5年 4月 1日

公益財団法人 雪だるま財団

貸借対照表

(令和5年4月1日現在)

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	661,535	661,535	0
未収入金	11,370,850	11,370,850	0
仮払金	0	0	0
流動資産 合計	12,032,385	12,032,385	0
2. 固定資産			
基本財産	151,000,000	151,000,000	0
建物附属設備	890,629	890,629	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	16	16	0
保証金	700,000	700,000	0
預託金	10,360	10,360	0
固定資産 合計	152,601,006	152,601,006	0
資産合計	164,633,391	164,633,391	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0	0	0
未払金	556,575	556,575	0
預り金	1,566,095	1,566,095	0
前受金	0	0	0
流動負債合計	2,122,670	2,122,670	0
2. 固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
固定負債 合計	0	0	0
負債合計	2,122,670	2,122,670	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	151,000,000	151,000,000	0
2. 一般正味財産	11,510,721	11,510,721	0
正味財産 合計	162,510,721	162,510,721	0
負債及び正味財産 合計	164,633,391	164,633,391	0

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日～令和5年4月1日まで)

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	0	1,941,950	△ 1,941,950
基本財産利息収入	0	1,941,950	△ 1,941,950
寄附金収入	0	0	0
寄 附 金	0	0	0
会 費 収 入	0	508,000	△ 508,000
賛助会員年会費	0	508,000	△ 508,000
事 業 収 入	0	13,313,880	△ 13,313,880
自然エネルギー推進事業 (公1)	0	3,111,966	△ 3,111,966
ふるさと交流事業 (公2)	0	9,227,514	△ 9,227,514
情報通信事業 (収1)	0	274,400	△ 274,400
事務局受託収入 (収2)	0	700,000	△ 700,000
補助金等収入	0	0	0
地方公共団体補助金	0	0	0
雑収益	0	177,351	△ 177,351
雑収入	0	177,351	△ 177,351
経常収益計	0	15,941,181	△ 15,941,181
(2) 経常費用			
事業費	0	14,291,370	△ 14,291,370
役員報酬	0	2,409,480	△ 2,409,480
給与手当	0	4,997,160	△ 4,997,160
退職給付費用	0	1,211,400	△ 1,211,400
福利厚生費	0	1,386,858	△ 1,386,858
旅費交通費	0	408,565	△ 408,565
通信費	0	423,155	△ 423,155
減価償却費	0	459,902	△ 459,902
什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	403,124	△ 403,124
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	170,276	△ 170,276
燃料費	0	224,739	△ 224,739
水道光熱費	0	650,229	△ 650,229
広告宣伝費	0	67,392	△ 67,392
車両関係費	0	34,500	△ 34,500
賃借料	0	239,372	△ 239,372
損害保険料	0	0	0
会議費	0	20,650	△ 20,650
接待交際費	0	362,000	△ 362,000
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	177,000	△ 177,000
負担金	0	98,000	△ 98,000
委託料	0	471,300	△ 471,300
雑 費	0	76,268	△ 76,268

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	0	1,930,598	△ 1,930,598
役員報酬	0	267,720	△ 267,720
給与手当	0	555,240	△ 555,240
退職給付費用	0	134,600	△ 134,600
福利厚生費	0	204,095	△ 204,095
会議費	0	21,660	△ 21,660
旅費交通費	0	119,420	△ 119,420
通信費	0	39,528	△ 39,528
減価償却費	0	10,536	△ 10,536
什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	11,142	△ 11,142
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	14,807	△ 14,807
燃料費	0	17,835	△ 17,835
水道光熱費	0	52,087	△ 52,087
車両関係費	0	3,000	△ 3,000
賃借料	0	34,186	△ 34,186
租税公課	0	223,350	△ 223,350
負担金	0	11,600	△ 11,600
委託料	0	203,160	△ 203,160
支払利息	0	0	0
雑 費	0	6,632	△ 6,632
特別会計繰入支出	0	0	0
経常費用計	0	16,221,968	△ 16,221,968
当期経常増減額	0	△ 280,787	280,787
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産より振替	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却額	0	0	0
什器備品減価償却額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 280,787	280,787
一般正味財産期首残高	11,510,721	11,791,508	△ 280,787
一般正味財産期末残高	11,510,721	11,510,721	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	151,000,000	151,000,000	0
指定正味財産期末残高	151,000,000	151,000,000	0
III 正味財産期末残高	162,510,721	162,510,721	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

平成 20 年会計基準を適用している

(2) 固定資産の減価償却について

定率法による減価償却を実施している。ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備については定額法を採用している。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券 (MSFL日経平均連動債デジタル)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券 (ソフトバンク第3回無担保社債 劣後特約付)	25,000,000	0	0	25,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	15,000,000	0	0	15,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	25,000,000	0	0	25,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	21,000,000	0	0	21,000,000
有価証券 (ゴールドマンサックス社債)	5,000,000	0	0	5,000,000
定期預金 (えちご上越農業協同組合)	5,000,000	0	0	5,000,000
普通預金 (第四北越銀行)	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	151,000,000	0	0	151,000,000

満期保有目的の債券については、取得価格によっている。

※償却原価法については、購入価格と債権金額との差額について重要性に乏しいため適用していない。

(4) 引当金の計上基準

常勤役員退職金を退職給付費用として計上する。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(6) 保証金について

旅行業弁済業務保証金 600,000 (平成 18 年 4 月 20 日納入)

新潟県支部 旅行業保証金 100,000 (平成 18 年 5 月 29 日納入) 計 700,000 円

付属明細書

1 基本財産の明細

内 訳	期間 (年)	額面金額 (円)	利払日	償還日(満期)	利率 (%)	管理機関
ゴールドマンサックス社債2018-09	10	5,000,000	10月10日	2028/10/10	変動	第四北越証券
MSFL日経平均連動債デジタル	15	50,000,000	2/24・8/24	2033/8/24	1.00	第四北越証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	25,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	野村証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	21,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	大和証券
ソフトバンクグループ(株)第3回無担保社債 劣後債	7	25,000,000	3/30、9/30	2028/9/29	2.40	野村証券
ソフトバンクグループ(株)第56回無担保社債	7	15,000,000	3/20、9/20	2026/09/17	1.38	野村証券
定期預金 0.002%	1	5,000,000	3月25日	2023/3/25	0.002	えちご上越農協
普通預金		5,000,000	8月、2月		0.001	第四北越銀行

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	0	0	0	0

3 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

建物付属設備科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
事務所パッケージエアコン	1,263,600	372,971	890,629
合 計	1,263,600	372,971	890,629

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
車両 トヨタ シエンタ	2,496,572	2,496,571	1
合 計	2,496,572	2,496,571	1

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
パーソナルコンピュータ(6台)	1,223,874	1,223,866	8
書棚	84,000	83,999	1
ふく射温度計	60,900	60,899	1
事務椅子	119,700	119,695	5
間仕切りカーテン	324,000	323,999	1
合 計	1,812,474	1,812,458	16

4 保証金の明細

(単位：円)

種 別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
旅行業弁済業務保証金	600,000	0	0	600,000
新潟県支部 旅行業保証金	100,000	0	0	100,000
合 計	700,000	0	0	700,000

5 預託金

車両(トヨタ シエンタ)のリサイクル預託金の額を計上

財 産 目 録

公益財団法人 雪だるま財団

令和5年4月1日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額			
(流動資産)	現金預金 普通預金	第四銀行安塚支店	運転資金として	470,636		
		えちご上越農協安塚支店	運転資金として	190,899		
	現金預金 計			661,535		
	未収入金	雪室利用事業者	公1 雪室利用料等	2,481,540		
		上越市	公2 「観光営業」事業の受託料、田舎体験手数料	8,887,010		
		その他	収益2,200、管理100	2,300		
未収入金 計			11,370,850			
流動資産合計			12,032,385			
(固定資産)	基本財産	有価証券	第四北越証券株式会社	公益目的保有財産であり、運用益を管理費の財源として使用している	50,000,000	
			第四北越証券株式会社	同上	5,000,000	
			野村証券株式会社	同上	25,000,000	
			野村証券株式会社	同上	25,000,000	
			野村証券株式会社	同上	15,000,000	
			大和証券株式会社	同上	21,000,000	
			定期預金	えちご上越農協安塚支店	同上	5,000,000
			普通預金	第四北越銀行 安塚支店	同上	5,000,000
	基本財産 計			151,000,000		
	その他の 固有資産	什器備品	パーソナルコンピュータ(6台)	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	8	
			事務椅子	同上	5	
			間仕切りカーテン	同上	1	
			書棚	同上	1	
			ふく射温度計	公1で使用している	1	
			什器備品 計			16
		建物付属設備	パッケージエアコン	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	890,629	
		建物付属設備 計			890,629	
		車両運搬具	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	1	
		車両運搬具 計			1	
保証金		全国旅行業協会	公2の財産として管理している	700,000		
保証金 計			700,000			
預託金	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	10,360			
預託金 計			10,360			
固定資産合計			152,601,006			
資産合計			164,633,391			
(流動負債)	未払金	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる光熱費	4,863			
		公1 雪室業務で使用するフォークリフトの点検	93,500			
		管理業務にかかる委託料192,500、職員への給付金50,000	242,500			
		公益目的、収益、管理業務にまたがる共用の未払金	215,712			
	未払金 計			556,575		
預り金	役職員他	源泉所得税12,140、住民税34,900、社保32,395、他1,486,660	1,566,095			
預り金 計			1,566,095			
流動負債合計			2,122,670			
(固定負債)	退職給付引当金	常勤役員に対するもの	常勤役員に対する退職金の支払いに備えたもの	0		
固定負債合計			0			
負債合計			2,122,670			
正味財産			162,510,721			